**第142回通常宗議会速報**

**令和4年度　曹洞宗一般会計歳入歳出決算**

**歳入決算額 46億9791万6137円**

**歳出決算額 43億5150万6828円**

　（内訳）

　経常部歳出決算額 42億0332万7018円

　臨時部歳出決算額 　1億4817万9810円

**歳入歳出決算差引残額 　3億4640万9309円**

（令和5年度準備資金に編入）

**議会概要**

令和5年6月26日から6月30日まで会期5日間として第142回通常宗議会が招集され、令和5年度一般会計歳入歳出補正予算案、曹洞宗規程中一部変更案、令和4年度一般会計・準備資金・特別会計の歳入歳出決算・宗教法人「曹洞宗」財産目録など、承認を求める件14件が上程され慎重審議されました。

招集初日、定足数70名にて開会。服部宗務総長の演説では、瑩山禅師七百回大遠忌予修法要、北アメリカ開教百周年慶讃法要の報告、運営企画室の取り組みと現状、過疎地寺院振興対策、梅花流全国大会、自然災害関係、議長団としての同宗連（同和問題に取り組む宗教教団連帯会議）、人権学習基礎テキストの見直し、**令和6年度に実施予定の級階査定調査について**、宗門関係学校について、宗務庁内事務の電子化、禅と食のイベント・修証義の動画配信等の報告と説明がありました。さらにソートービルの基本構想については総合特別審議会に諮問をして、二つの専門部会を設置。その答申を受け内局が可及的速やかに判断をするとの報告がなされました。

初日は宗議会成立に関する集会、開会式、常任委員選挙、宗務総長演説、議事に入る前昨年逝去された鬼生田前宗務総長への追悼演説が阿部議員より手向けられました。続いて令和4年度一般会計歳入歳出決算、財務規程の一部変更案が上程、宗務監査報告の後散会。散会後は上程議案に関する議案研究が行われました。

第2日目は有道会・總和会を代表しての「総括質問」が行われ、その後上程された案件はそれぞれ常任委員会並びに特別委員会に付託され、すべての議案が審議に入りました。また2日目より「通告による一般質問」16本が行われ、「文書質問」3本も提出されました。各委員会に付託された上程案についてはそれぞれ慎重審議され、4日目の午後より各委員会の委員長報告を受けて本会議場で可決決定し、第142回通常宗議会は会期1日を残し6月29日に閉会致しました。

**次期級階査定について　（総長演説より）**

本年3月末に専門部会より答申書が提出され専門部会委員より詳細なる説明を受けた。急速な少子高齢化、過疎化の拡大、新型コロナウイルス感染症が及ぼした寺院収入の減少等を勘案し、寺院財産申告調査の間隔の短縮化に言及する内容。現在、提出された改正案の内容を踏まえた上で、台帳上のデータによるシミュレーションを行いながら最終調整を行っている。令和6年度調査開始に向けて、次期通常宗議会に変更案を上程する予定。

**一般会計 歳出臨時部 決算額 1億4817万9810円（内訳）**

１款‐管長就任式費　　 　　　　　　　　　 　　1,613,282円

２款‐大本山總持寺前貫首荼毘式香資 　　15,000,000円

３款‐大本山總持寺貫首晋山式祝賀 　　　　　　　　 15,000,000円

４款‐大本山總持寺貫首晋山式法定聚会旅費　　　　　　　 　　　 7,928,081円

５款‐太祖瑩山紹瑾禅師７００回大遠忌予修法要準備費 14,932,109円

６款‐北アメリカ国際布教１００周年記念授戒会開催に伴う補助 3,600,000円

７款‐英訳版『正法眼蔵』作製費及びシンポジウム開催費 5,254,260円

８款‐駒澤大学新図書館建設支援金 　 　　5,000,000円

９款‐世田谷学園創立１２５周年記念事業特別支援金 3,000,000円

１０款‐SDGs推進事業費 　　　　　　　 　　 　　　4,096,089円

１１款‐過疎地寺院振興対策室費 　　 3,452,976円

１２款‐曹洞宗宗制調査室費 　　　1,154,093円

１３款‐大本山總持寺開山太祖瑩山紹瑾禅師７００回大遠忌香資 60,000,000円

１４款‐大本山總持寺前貫首荼毘式法定聚会旅費 8,148,920円

**その他　令和4年度決算額（抜粋）**

〇準備資金　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　42億1310万3730円

〇不動産（建物）償却引当積立金及び不動産取得運用基金　　　　　29億1136万7731円

〇特別積立金　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　31億8000万　　 円

〇檀信徒会館特別会計　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　14億9219万0813円

**宗務及び事務に関する説明書（抜粋）**

**〇宗議会会議録の閲覧について**

・令和5年5月1日より曹洞禅ネット「寺院専用サイト」内の曹洞宗宗議会議事録ページに掲載。昭和27年第1回通常宗議会からの会議録をPDF形式にて掲載し、ダウンロードが可能となっている。

**〇ソートービルのリニューアル工事計画見直しに伴い、資金積立計画を一部修正**

・当初予定していた檀信徒会館事業の発展継続について、リニューアル計画の見直しも含め新たな計画立案について総合特別審議会に諮問することになった。そのため第134回通常宗議会より継続してきた特別積立金への資金積立計画を変更。一般会計及び準備資金から毎年3億円以上の積立目標としていたところ、一般会計からのみ毎年2億円を積み立てるよう積立ペースを緩める事とした。

**〇「債権等購入費」の執行について**

・中長期的な目線での一般会計の資産形成及び新たな財源確保を目指し、令和5年度より「債権購入費」を計上している。6月現在、第73回国際協力機構債権（JICA債券・10年　債）1億円分の購入を予定している。

**財務規程中一部変更**

・一般会計の予算執行に際し一時的な資金不足が生じた時に、準備資金から補足し対処するため、必要となる手続きや期限について明確化するための変更。

・梅花講規程の変更に伴い、令和6年からは発生しない教範の補命義財を削除。

**※詳しくは曹洞宗報・各会報をご参照ください。**